

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

鳥取県倉吉市
が応援するふるさと名物

- ・キャラクターグッズ
- ・レトロ&クールツーリズム

わが市町村の
ふるさと名物は
これ!



レトロとクールが
融合・調和するまち
～新たな伝統への挑戦～





ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

鳥取県倉吉市

地域の
プロフィール

鳥取県倉吉市(くらよし)は県中央部に位置し、人口約5万人、古くは伯耆国の国庁を有し、市街地である打吹地区は、白壁土蔵群に代表される江戸期から昭和の町屋・商家のまちなみやたたずまいが色濃く残り、歴史にあふれ、山陰の小京都とも言われています。

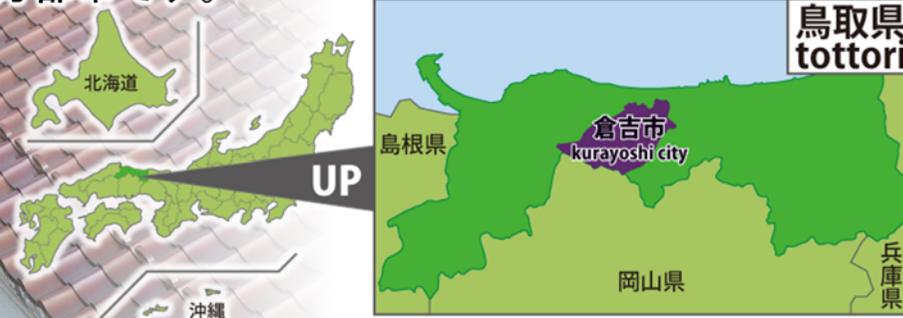
また、市の南部に位置する関金温泉は、開湯1300年を迎え、「白金(しろがね)の湯」と呼ばれる山陰屈指の古湯として世界有数のラジウム泉を誇ります。

まちなみと自然、二十世紀梨などの農産物、海・山の幸などの豊かな食べ物、温泉に恵まれ、風光明媚、穏やかで、ゆったりと時が流れる、日本の原風景ともいえる地方都市です。



倉吉市イメージキャラクター

くらよし
くすまけと



ふるさと名物の内容

ふるさと名物

倉吉は、レトロ「白壁土蔵群」とクール「キャラクターグッズ」が融合・調和するまちとして、新たな伝統への挑戦を始めます。この挑戦は、日本で唯一と言っても過言ではありません。そして、「キャラクターグッズ」と、レトロとクールをパッケージとした観光「レトロ&クールツーリズム」についてふるさと名物応援宣言をします。

◆キャラクターグッズ

全世界から注目されている**Made in Japan**のキャラクターグッズを、倉吉は世界中に送り出すことができます。この**Made in Japan (Kurayoshi)**のキャラクターグッズを世界に発信し、その魅力を伝えるとともに、そのキャラクターグッズを生み出している倉吉に多くの人々を呼び込みます。

◆レトロ&クールツーリズム

伝統と歴史あるレトロな白壁土蔵群では、レトロだけではなくキャラクターグッズのまちなか展示など、レトロ&クールツーリズムとして、クールも含め幅広く発信していき、レトロとクールが融合・調和するまち倉吉を訪れていただくことを全市をあげて応援します。



白壁土蔵群にある醤油蔵を
リノベーションしたレトロなギャラリーで
開催されるフィギュアなどの展示会

©Crypton Future Media,INC. www.plapro.net piapro

ふるさと名物の内容

ふるさと名物

Made in Kurayoshiのキャラクターグッズの生誕地倉吉は、まさに聖地となります。

聖地巡礼として、キャラクターグッズの展示・販売拠点がある白壁土蔵群散策とフィギュア製造工場見学に加え、キャラクターに囲まれた特別の部屋に宿泊する旅行プランを造成することが将来的に可能です。

また、倉吉のイメージキャラクター「くらすけくん」のフィギュア化等、レトロをはじめとする現在倉吉にある素材が、キャラクターとして魅力あるキャラクターグッズに変身したり、交流人口増加による多くの人の視点や発想により、新たなキャラクターが倉吉に誕生する可能性もあります。

これらの取り組みを通じて、レトロとクールがまちなかに共存し、キャラクターグッズが生み出される唯一のまち**Kurayoshi**としての世界的な地位を確立することが可能となります。



市のイメージキャラクター「くらすけくん」のフィギュア化



キャラクターを市内のレトロな風景と融合させた企画



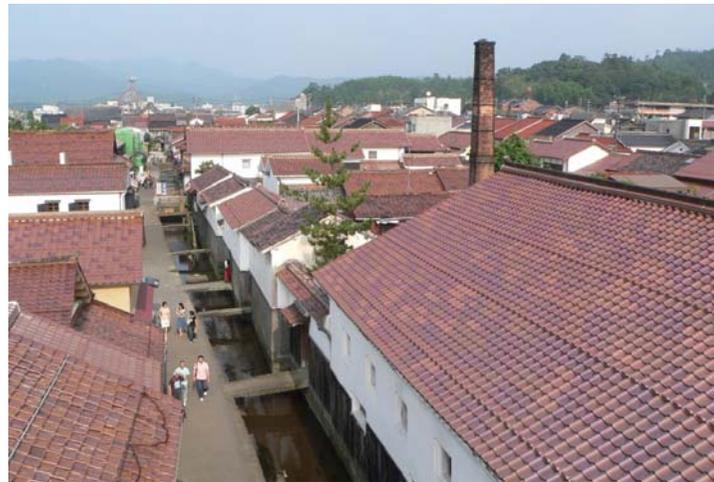
キャラクターとコラボした聖地巡礼マップ

ふるさと名物の内容

活用する
地域資源

◆白壁土蔵群

白壁土蔵群は、江戸、明治期に立てられた建物が多く、今でも当時の面影を見ることが出来ます。平成10年、文化庁から重要伝統的建造物群保存地区指定されるなど、日本を代表する商家のまちなみやたたずまいが現存しています。また、周辺の打吹山、打吹公園、飛龍閣、豊田家住宅、はこた人形、打吹まつり、倉吉せきがね里見まつり、里見氏関係史跡など、伝統・歴史に裏打ちされた「レトロ」は倉吉の貴重な地域資源です。



周辺には、石橋や、赤瓦に白い漆喰壁などレトロな風情が広がる



国重要伝統的建造物群保存地区に指定される歴史的まちなみ



市に現存する最古の町屋建物

ふるさと名物の内容

活用する
地域資源

◆キャラクターグッズ

2014年に世界的なフィギュア製造メーカーの日本初の工場が倉吉市に誕生し、「**Made in Japan**」、「**Made in Kurayoshi**」のフィギュア生誕地となったことから、フィギュアをはじめとする「キャラクターグッズ」や、関連するイラスト、アニメ、音楽ソフト、映像、イベント、ポップカルチャー、サブカルチャーなどすべてのコンテンツを最大限活用した「クール」も倉吉の魅力に加わり、新たな地域資源となりました。

倉吉で誕生した「**ねんどろいど 桜ミク Bloomed in Japan**」は倉吉市のふるさと納税の贈呈品としても利用されました。



市のイメージキャラクターとコラボしたグッズ



キャラクターフィギュアは、市内の工場で製造されている



©Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

倉吉市の 取り組み

◆くらよし地域資源発掘活用促進事業

新たな制度として「ふるさと名物応援事業」に採択された中小企業者等に対して、新商品の開発や販路開拓、販売促進または観光商品の開発等事業化に取り組む費用を補助します。

◆連携相談会の定期開催

地元企業を対象とする連携相談会を定期的に行い、地域資源、ふるさと名物との横展開を促進します。

◆ふるさと納税とのコラボレーション

ふるさと納税の贈呈品として「**Made in Kurayoshi**」のキャラクターグッズを活用します。

◆広報戦略

ホームページでの掲載はもとより、あらゆる機会をとらえてふるさと名物をPRします。



関係団体
地元での取り組み

◆キャラクターグッズの展示・販売拠点の常設

倉吉観光マイルス協会(観光協会)等が中心となり、白壁土蔵群の中心にキャラクターグッズの展示・販売拠点を常設し、レトロとクールが融合・調和する象徴として観光客を集客します。

◆「Kurayoshi」ブランドの世界への発信

倉吉市一丸となって「Kurayoshi」ブランドを世界に発信し、世界の人々が倉吉のキャラクターグッズを手にし、それらが製造された倉吉を訪れていただく仕掛け作りを行います。



平成27年度に市が実施したPRイベント

新たな伝統への挑戦を！



鳥取県倉吉市は、白壁土蔵群に代表される江戸から昭和にかけての町屋・商家のまちなみやたたずまいが現存し、歴史にあふれたレトロなまちです。

一方で江戸から大正にかけ、日本を席卷した画期的な農具「稲扱き千歯」を発明し全国に販路を得た歴史もあり、先進の気風たるや大きく、新たなものを取り込み自らのものにするDNAは脈々と受け継がれています。

今、時は来たり。2014年に世界的なフィギュア製造メーカーの日本初の工場が倉吉市に立地し、Made in Kurayoshiのフィギュアが全世界に旅立ち始めたのを契機として、倉吉のDNAが呼び起こされました。

フィギュア活用により、レトロとクールが融合・調和する日本唯一の市として、世界の人々がMade in Kurayoshiのキャラクターグッズを手にし、それらが製造された倉吉を訪れていただくことを目指して、「キャラクターグッズ」と「レトロ&クールツーリズム」をふるさと名物として応援することを宣言し、新たな伝統への挑戦を始めます。

倉吉市長 石田耕太郎